

令和2年度 推薦入試

小論文（経営学部）出題のねらい

入学後の勉学に対応できる読解力、論理的な文章作成能力、日本語で自分の意見を表現する力を有しているかを確認するとともに、最低限の行間を読む理解力を確認する。

<全問共通の採点基準>

- ・正しい日本語表現が使用できているか
- ・問題をきちんと理解し、解答することができるか
- ・論理的かつ説得力のある解答ができているか

問題1：下線部（1）の“優秀な”人間が“翔べる”という評価を受ける理由を150字から200字で説明せよ。

<ねらい>

著者が用いている“優秀な”人間、“翔べる”という表現がもつ意味を本文中から読み取ったり、理解していることを確認する。

問題2：下線部（2）のグライダー兼飛行機のような人間になるにはどうすればよいか、あなたの意見を1つ以上、具体的に550字から600字で述べよ。

<ねらい>

本文中に記述のないことに対して、著者の主張を理解した上で、自分の意見を表現することができるかを確認する。

問題3：下線部（3）に対するあなたの意見を250字から300字で述べよ。

<ねらい>

現在、巷ではAIの時代といわれてきており、「コンピュータに人間は仕事を奪われる」という将来像に対する様々な意見を受験生も耳にしているはずである。そこで、著者の主張を理解した上で、昨今の時事への関心を加味した自分の意見を表現することができるかを確認する。